

平成28年度

千葉県立東部図書館 歴史講座（千葉県立中央博物館連携事業）

国指定名勝「屏風ヶ浦」

— 銚子半島をめぐる文人文豪たちの遊歴と観光 —



錦絵「六十余州名所図会
下総銚子の浜外浦」
歌川広重 画 国立国会図書館蔵

ヤマサ醤油に展示されている
岡本一平の漫画



昭和3年頃広告用原画
当時の漫画家岡本一平(あかつ)の画



銚子市から旭市へ続く約10kmの断崖、屏風ヶ浦は本年3月、国の名勝および天然記念物に指定されました。人々を魅了してやまないその姿を、「銚子磯めぐり」「避暑・保養」などで銚子半島を訪れた、大槻磐溪・田山花袋・谷口梨花らの文人文豪の作品と、歌川広重・岡本一平などの絵師・画家たちの絵画から振り返ってみましょう。

講師： 内田 龍哉 氏

（千葉県立中央博物館 主席研究員兼歴史学研究科長）

日時： 11/5 (土) 13:30 ~ 15:30 (開場 13:00)

会場： 千葉県立東部図書館 3階研修室

定員： 60名 (先着順) 聴講無料

申込受付： 10/1(土)より

お電話またはご来館で。カウンターにて。

問合せ先： 千葉県立東部図書館 TEL 0479-62-7070